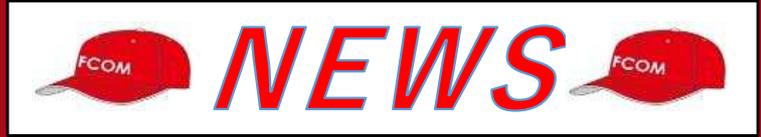




野球で福島を元気に!
繋げよう絆・広げよう地域の輪



エフコムベースボールクラブ

今シーズンを振り返って



中島監督

一年間を通じてご支援・ご声援を賜り、誠にありがとうございました。

エフコムBCとしては、全日本クラブ選手権の本戦出場を逃す残念なシーズンとなりました。試合を通じて野球の難しさと、厳しさを痛感いたしました。私自身も、監督としても選手としても思うような結果を残せず悔しいシーズンでした。しかし、敗戦があった

からこそ勝つ事の喜びや、野球の素晴らしさを再確認する事も出来たと感じております。試合をするごとにレベルアップしていく選手や、応援のサポーターの方から沢山の勇気を頂きました。来期は更に皆様から応援していただけるチーム作りを目指し、活動して参ります。今後とも温かいご声援を宜しくお願い申し上げます。



八百板主将

今シーズン、エフコムBCを応援してくださいました全ての皆様に感謝申し上げます。皆様には、日頃から心強いご声援に本当に大きな力をいただいております。今シーズンは、クラブ選手権予選敗退と悔しい結果で終わってしまいました。ただ、そんな中でも成長する実感はありました。関東遠征へ行き強豪チームとのOP戦、他にも企業チームとのOP戦など良い経験になりました。今年の負けを無駄にしないように、来年必ずクラブ日本一、都市対抗本戦出場を目指し精進して参ります。来シーズンも温かいご声援をどうぞよろしくお願いいたします。今シーズンご声援いただきありがとうございました。

2023年度シーズン 大会成績

- 【5月】 JABA福島市長杯争奪野球大会 準優勝
都市対抗野球一次予選福島県大会 優勝
- 【6月】 都市対抗野球二次予選東北大会 第2代表戦で1勝
- 【7月】 JABA一関市長旗争奪クラブ野球大会 ベスト4
- 【9月】 JABAスポニチ福島支局杯社会人選抜野球大会 優勝
- 【10月】 JABA毎日新聞社杯社会人選抜野球大会 優勝

今期初戦となる福島市長杯争奪野球大会はチーム7連覇が懸かった大会。今大会から7イニング制となり臨んだ決勝は流れを掴み切れず先制点を許す展開、中盤同点に追いつくも先に決勝点を奪われ準優勝での発進となった。

10日後の都市対抗野球一次予選福島県大会は順調に勝ち進み連覇を果たし、満を持して向かった都市対抗二次予選東北大会は、初日を含め2日間の雨天順延。一回戦は早々に先制したものの逆転負け。第二代

表トーナメント戦はエフコムBC初の勝利を8対0の完封で飾った。この頃からグラウンドの選手とベンチのメンバーが一体化して、勝利に向かって突き進む結束力が感じられるようになった。しかし、それも束の間、目標としていたクラブ野球選手権県大会では初戦敗退の挫折を味わう。

モチベーション維持も危ぶまれた一関市長旗争奪クラブ野球大会では、転んでもタダで起きない精神が全員に宿り屈辱を晴らす活躍で関東の強豪相手にベスト4をつかみ取り、更にチーム立て直しの一環で関東遠征を挙行し全国クラスの相手に胸を借りた。試合毎にメンバーそれぞれが反省や課題を口にして練習に活かし、その結果スポニチ福島支局杯社会人選抜野球大会では足を絡めた攻撃も加わって優勝、続く毎日新聞社杯社会人選抜野球大会と共に3連覇を勝ち取った。





野球で福島を元気に!
繋げよう絆・広げよう地域の輪



エフコムベースボールクラブ

シーズン表彰者・功労賞受賞者から

11月5日(日)、日頃よりお世話になっているご来賓の皆様のご出席のもと納会を開催しました。合わせて、2023シーズン表彰、今期で退団する6名に功労賞を贈りました。MVPは島津選手、特別賞は松嶋、伊藤の両選手が選ばれました。

【MVP】島津 翔 選手

1年間を通して熱いご支援・ご声援ありがとうございました。この度選手間投票にてこのような賞を頂きまして、年間を通して少しはチームに貢献できたと感じております。

私を含めまだまだ発展途上のチームですが、今年の雪辱を果たすべく、また、来年はご支援頂く皆様と最高の景色を見るべく精進して参ります。今後ともご支援・ご声援よろしくお願い致します。

【選手間投票3位】渡邊 翼 選手

まず初めに、素晴らしい納会を開いて頂き有難うございます。今年は目指していたクラブ選手権日本一という結果を報告することができず大変申し訳ありません。来年は必ず酒井会長はじめ、スタッフや応援団の方々に全国大会の舞台で応援して頂き、日本一の応援団、そして監督を胴上げできるように頑張ります。来年も熱いご支援、ご声援よろしくお願い致します。

【選手間投票2位】小川 佳斗 選手

いつも応援ありがとうございます。今年は自分自身納得のいく結果を出すことができませんでした。来年こそは納得のいく結果を出しMVPを獲得できるように頑張ります!

【特別賞(新人賞)】松嶋 拓郎 選手

今年一年は頼もしい先輩方と応援団の方達に支えられて、のびのびとプレーすることができました。来年度は新人の気持ちを忘れずに明るくハツラツとしたプレーでチームを引っ張っていけるように頑張ります!

【特別賞(二刀流賞)】伊藤 海斗 選手

特別賞を獲ることが出来て嬉しかったです。賞を獲る事が出来たのは1年間怪我なくできた体だと思えます。両親や色々な方に感謝です。来年は成績も上げて行きます。

【功労賞】渡辺 正弘 コーチ

功労賞ありがとうございました。今シーズンを持ちましてエフコムBCを退団する事に致しました。前身である富士通アイソテックBBCから、コーチとして活動させていただき12年となります。東日本大震災で福島県も多くの被害を受けました。そのような状況の中、今までお世話になった野球で福島県を元気にしよう、恩返ししようとして立ち上げたクラブでした。そのスローガンに感銘して、転勤で福島市勤務となった事もあり、スタッフとして活動させていただきました。野球から離れて15年経っていたのと、営業職でもあったため活動可能なか不安ではありましたが、職場、家族の理解もあり何とかここまでやってこれました。また、応援いただきましたサポーターの皆様のお陰です。本当に感謝一杯です。ありがとうございました。今後は、還暦野球に移行し全国大会を目指し活動しますが、エフコムBCの練習にも身体の様子を見ながら、可能な限りお手伝いさせていただくつもりです。12年間ありがとうございました。そして、本当にお世話になりました。

【功労賞】服部 誠也 マネージャー

前身の富士通アイソテックBBCより活動をしてきて今年で11年となりました。エフコムBCになってからは仕事上の関係等も重なり選手活動も厳しくなりマネージャーとしてチームをサポートする立場で活動させていただきました。今まで全力でやってきた野球人生の中で1番の色々な経験と思い出を作らせていただき、とても充実した11年でした。今のチームは過去と比べても能力は別格なので今後の活躍にとっても期待しております。また特に一緒にやってきたピッチャー陣には特に期待しています。来年度からはベンチからではなく応援席から試合を観るといことになりますがとても楽しみにしていますのでこれからも頑張ってください。



納会で表彰：受賞者の皆様

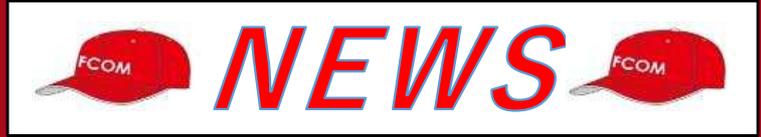
【功労賞】三浦 隆治 コーチ

いつもエフコムBCを応援頂きありがとうございます。今回設立当初から入部させて頂いたこのベースボールクラブを勇退する事に致しました。

2011年の東日本大震災以降、暗いニュースが多い中、「お世話になった野球を通じて福島を元気に」との思いから立ち上げられたチームです。「福島を元気にするには地元から愛されるチームに」と思い、活動して参りました。私自身勇退致しますが、この大好きなチームを来年以降も応援し、側面から「地元から愛されるチーム」のお手伝いを引き続き出来ればと思います。球場で見かけた際には一緒にエフコムBCを応援させて頂けると嬉しいです。来年以降もエフコムBCを宜しくお願い致します。



野球で福島を元気に!
繋げよう絆・広げよう地域の輪



エフコムベースボールクラブ

功労賞受賞者・応援団の方々から

【功労賞】大内 啓悟 マネジャー

この度、エフコムBCを退団することとなりました。エフコムBCでの10年間は私の野球人生において非常に大切な時間であり、企業チームとの対戦や全国大会出場など貴重な体験をさせていただきました。改めて野球の楽しさ、奥深さを実感することができました。チームメイト、コーチ陣、スタッフの皆様、そして応援してくださったサポーターの皆様には心から感謝申し上げます。これからもクラブ日本一を目指し、福島の野球を盛り上げていってください。皆様のこれからの活躍を楽しみにしています。10年間、本当にありがとうございました。

渡辺 貴史 応援団長

今シーズンを振り返ってということで、先ず、私にとっては、今年からエフコム社員の代表として「応援団長」を拝命し、右も左も分からない中、名誉応援団長の加藤さんや太鼓マスターの桃井さん、高橋事務局長を始めエフコム社員応援団の皆様を支えて頂いたシーズンでした。本当にありがとうございました。我がエフコムBCの選手・監督・コーチ・マネージャー・トレーナーは、各企業で一般社員として働きながらチームに参加し、我々にいつも大きな感動を与えてくれています。休日はもちろん、平日の夜も練習と試合を繰り返し、家族・恋人・友人のあたたかい理解と支えのもと活動している姿にいつも感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございます。先日の納会では、監督から「来シーズンは必ず全国大会へ!」という力強いお言葉を頂きました。我々応援団もマナーと応援で日本一!と目指し、進化への努力を惜しむことなく活動していきますので、来シーズンもぜひ!球場に足を運んで下さい!

緑川 征樹 応援団員

今シーズンを振り返ると、新戦力7名が加わることで打線に長打力・爆発力が増すとともに、野手全体として層の厚みが増したと感じました。2~3点のビハインドでも、ワンチャンスで一気にひっくり返してくれそうな期待感や安心感のある打線で毎試合観戦していてとてもワクワクしました。八百板(飛)選手・八百板(卓)選手・渡辺選手・松嶋選手ナイスホームランでした!

一方、投手陣においてはクラブチームという環境下において、コンディション調整が難しかったり、故障等により投手陣の枚数が足りずに連戦による満身創痍の中、思い通りの投球ができずに悔しい思いをしたかと思えます。しかし、そんな厳しい台所事情の中、都市対抗野球東北大会において企業チームを相手に完封リレーで1勝をもぎ取ることができたことにファンとしてとても感動しました。投手陣のみならず大変お疲れ様でした。

来シーズンは都市対抗野球本線出場・クラブ選手権日本一を目指しチーム一丸となり日々練習に励んでいただければと思います。我々応援団一同全力でサポートいたします!

【功労賞】高橋 公平 選手

10年間お世話になりました。今思うと長いようで短い時間でした。嬉しかったことや悔しかったことも沢山ありましたが、本当に皆さんの支えがあり乗り越えてこれました。自分の人生の中で決して忘れることのない10年です。最高のクラブチームでした!

【功労賞】小賀坂 成耶 選手

今回はありがとうございました。自分は3年という短い期間だけでしたが先輩達の優しく接していただいたおかげでいい経験ができました。この経験を今後の人生に活かして行きたいと思います。

山川 克広 応援団員

この度は会社内の野球クラブの応援(音響)を担当させていただき、ありがとうございました。今シーズンの試合は、すべて終了しましたが、私は音響担当として、選手たちの熱血な戦いをサポートすることができて、とても光栄に思っています。

音響担当として私は、選手たちに応援歌や応援メッセージを届けることができたでしょうか。今シーズンでは音響設備を一新し、選手のテーマソングや応援歌をパワフルに提供してきましたが、まだまだ改善の余地があると思っています。来シーズンは、もっと盛り上がる音響を提供するために、創意工夫を凝らしていきたいと思っています。そして、全日本クラブ選手権全国大会出場を果たしましょう!

選手・サポーターの皆さん、一年間本当にお疲れ様でした。これからも、音響担当として、全力でサポートしていきますので、よろしくお願い致します!



阿部部長

今シーズンの振り返りにあたり、先ずは日頃より応援をいただいている皆様に厚く御礼申し上げます。多くの方々がお越しください、毎回、パワーとエネルギーを頂戴しておりますことあらためて感謝いたします。

今年は都市対抗二次予選東北大会で企業チームを相手にエフコムBCとして初勝利を果たすことができました。反面、クラブ野球選手権では不本意な成績となりました。大会成績やメンバーのコメントにもあります通り、あの敗戦でチームが成長出来たと言える予感をその後の戦いぶりから感じております。

来期は応援団の皆様と共に全国大会を目指して、また必ずや出場をして、チームとしても新しい景色を見ることが出来るよう努めてまいります。引き続き、お引き立てを賜りますようよろしくお願い致します。